



園庭を吹き抜ける風も冷たくなり、寒さが厳しくなってきましたが、子どもたちは元気に鬼ごっこや縄跳びをして体を動かす遊びを楽しんでいます。

今年も残すところあとわずかとなりました。来年も元気いっぱい楽しく遊ぶ姿が見られることを楽しみにしています。良いお年をお迎えください。



サンタさんの話題でいっぱいだったこの12月。クリスマス制作やツリーの飾り付けも大喜びでしていました。「サンタさん来るかな～」「シャンシャンって音したかも」とサンタクロースの訪れを毎日楽しみにクリスマスの歌やダンスを一生懸命頑張って練習していました。

園庭に雪が積もり、楽しみにしていた雪遊びをすると、雪の冷たさに驚きながらお友だちや保育教諭と雪合戦をしたり、ソリを使って雪山を滑り下りたりと、冬ならではの遊びを身体全体で思いきり楽しみました。

○体操教室○

平こども園へ体操教室に行きました。2回目ということもあって前回の流れをよく覚えており、スムーズに行動することが出来ました。鉄棒やマットはもちろん、6段のとび箱にも自力でよじ登り、少し高さには驚きつつも、勇気を出して遠くにジャンプしていました。ぱんだ組は縄跳びをしました。跳び方を分かってくると引っかかることなく、連続で跳べるようになりました。

○消防署見学○

平こども園と合同で東舞鶴消防署へ見学に行きました。バスを降りてすぐ、たくさんの消防車や救急車を目の前に大興奮の子どもたちでした。一台一台の説明もよく聞け、中身の装置を見たり、消防服にも触らせてもらうなどとても喜んでいました。目の前で救急車が出動するのを見ると、子どもたちにも緊張感が伝わっていました。

火事についてのビデオを見ると、真剣な眼差しでスクリーンを見つめ学んだ約束ごとも含め、改めて火事の怖さを知った様子でした。

○エピソード○

園庭で雪あそびをした時の一コマです。

Aくん 「ここビチャビチャやな」

保育教諭 「水たまりあるからね」

Bくん 「ここはないよ？」

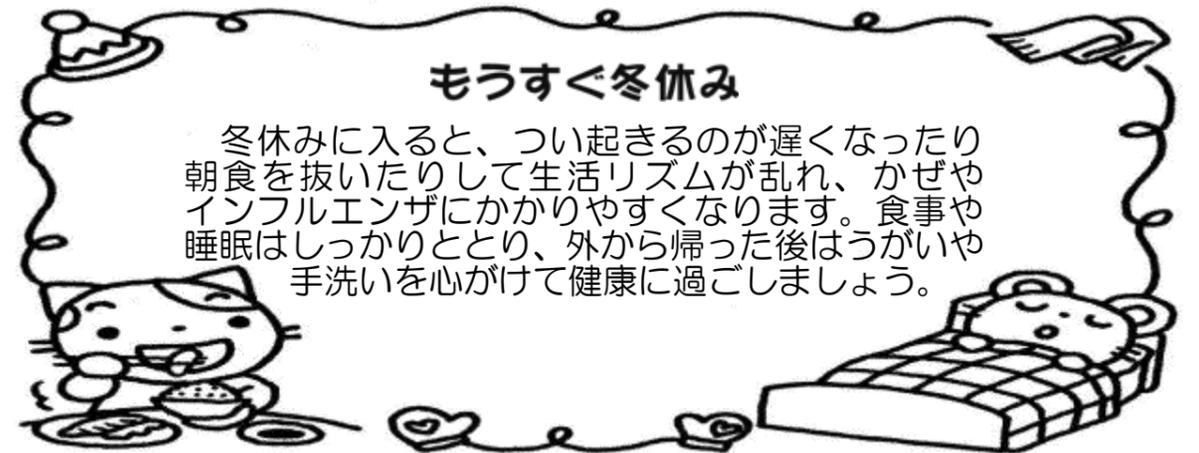
積もっている雪の上を踏んで見る。

Aくん 「なんかギュッてしてふわふわ～」

積もった雪の場所によって踏んだ時の感触が違うことに気付いた子どもたち。何気なく疑問に思ったことをお友だちや保育教諭と共有・共感をして話しています。子どもたちが疑問や不思議に思ったことを伝え合い、考え、時に実践し納得していくことで思考力が芽生え、物事に関わることが楽しくなります。まだ、すぐに理解できるわけではありませんが、お友だちや保育教諭との対話を交えながら様々な考えを生み出し共有出来る楽しさを味わえるようにしたいと思います。

もうすぐ冬休み

冬休みに入ると、つい起きるのが遅くなったり朝食を抜いたりして生活リズムが乱れ、かぜやインフルエンザにかかりやすくなります。食事や睡眠はしっかりととり、外から帰った後はうがいや手洗いを心がけて健康に過ごしましょう。



5日(火) 始業式

8日(金) 始業式(一号)

18日(月) 体操教室(平こども園) 体操服を着用してきて下さい。

20日(水) 身体測定

26日(火) 発表会リハーサル

29日(金) お誕生会